

第56事業年度

令和5年度

事業報告書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

第56事業年度 事業報告書

令和5年度

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

令和5年度における当基金の主な事業内容は、次のとおりである。

I. 事業の概要について

当年度5月、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に変更され、国内の経済活動は向上したが、ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢の激化、日本国内の金融政策の変更などにより為替相場は円安基調が続き、国内物価は上昇を続けた。

配合飼料価格については、海外の原料相場が弱含みとなり大幅な値上りは収まったものの高止まりが続いた。

そのような中、補填事業については、第1四半期から第3四半期において公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）の新たな“緊急補填交付事業”による補填金（通常価格差補填金・緊急補填交付金）の交付に取り組んだ。

また、当年度の通常価格差補填金の交付財源については、不足する見通しとなり、定時総会にて借入れ限度額を9億円とする決議を受け、第1四半期及び第2四半期に係る通常補填交付財源の不足に対し長期借入金（計597百万円）の借入れを行った。

なお、業務運営については、理事会・評議員会・監査等をWEB（リモート）方式を用いた対応、事務局業務についても時差出勤・一時在宅勤務の取り組みを継続した。

1. 契約数量について

当年度の当初契約は、1,202,905,040トン（前年比95.1%，▲62,455,820トン）、件数は3,579件（前年度当初比94.5%，▲208件）となった。

その後、加入生産者の廃業、畜舎火災・家畜伝染予防法対応などによる解約（▲4,915,480トン）及び基金間移動（転入増+903,000トン）により、数量は▲4,012,480トン、件数は▲101件となり、当年度の確定契約数量は1,198,892,560トン（前年度確定比95.9%，▲51,290,300トン）となった。

(単位：トン)

	当初契約数量	解約数量	基金間移動数量	確定契約数量
第1四半期	290,541,360	—	—	290,541,360
第2四半期	297,529,940	▲752,200	—	296,777,740
第3四半期	307,580,080	▲1,583,990	+450,500	306,446,590
第4四半期	307,253,660	▲2,579,290	+452,500	305,126,870
年度計	1,202,905,040	▲4,915,480	+903,000	1,198,892,560

2. 準備財産（通常補填準備財産・異常補填準備財産）について

(1) 補填積立金（通常補填積立金・別途納付金・異常補填積立金）

①積立金単価

(単位：トン当たり)

負担区分	通常補填積立金	別途納付金	異常補填積立金
加入生産者	600円	—	—
2・4号会員	300円	—	—
1号会員 (全国連)	900円 (積増金600円含む)	—	220円
計	1,800円	—	220円

②通常補填準備財産（通常補填積立金・別途納付金）

通常補填積立金として、各四半期の納入期限までにトン当たり1,800円、総額2,158,006,608円を受け入れた。

なお、当年度の別途納付金は前年度末（令和4年度末）の正味の通常補填財源がマイナスであったため徴収は行わなかった。

③異常補填準備財産（異常補填積立金）

異常補填積立金として、各四半期の納入期限までにトン当たり220円、総額264,838,000円を受け入れた。

なお、第1四半期分及び第2四半期分の合計129,376,000円を令和5年9月29日に、第3四半期分及び第4四半期分の合計135,462,000円を令和6年3月29日に、公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）へ全額納入した。

〈令和5年度 積立金実績〉

	通常補填積立金	別途納付金	異常補填積立金	四半期計
第1四半期分	522,974,448円	—	63,919,073円	586,893,521円
第2四半期分	534,199,932円	—	65,456,927円	599,656,859円
第3四半期分	551,603,862円	—	67,766,586円	619,370,448円
第4四半期分	549,228,366円	—	67,695,414円	616,923,780円
計	2,158,006,608円	—	264,838,000円	2,422,844,608円

(注) 「異常補填積立金」は預り金処理とし財務諸表には表示されない。

(2) 価格差補填金（通常補填金・異常補填金・緊急補填交付金）交付

各四半期の価格差補填金単価及び交付額は下表のとおりである。

なお、当年度は公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）の新たな“緊急補填交付事業”による補填金（通常補填金・緊急補填交付金）を交付した。

〈令和5年度 価格差補填金単価〉

(単位：トン当たり)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
平均輸入原料価格 A	54,540円	54,546円	51,249円	48,755円
基準輸入原料価格 B	57,659円	58,631円	57,074円	53,945円
交付限度額 C = A - B	▲3,119円	▲4,085円	▲5,825円	▲5,190円
緊急補填基準輸入原料価格 D	44,613円	47,727円	50,185円	51,637円
E = A - D	+9,927円	+6,819円	+1,064円	▲2,882円
交付単価	※a 7,050円	※b 5,250円	※c 1,050円	※d 0円
内訳 通常補填金単価	4,230円	3,150円	630円	—
異常補填金単価	—	—	—	—
緊急補填交付金単価	2,820円	2,100円	420円	—

※ a・b・c・d：“緊急補填交付事業”規定にて算定された交付単価

〈令和5年度 価格差補填金交付実績〉

	通常補填金 ア	緊急補填交付金 イ	価格差補填金 計 ア+イ	補填率
第1四半期	1,167,469,831円	778,312,516円	1,945,782,347円	95.0%
第2四半期	871,104,435円	580,736,264円	1,451,840,699円	93.2%
第3四半期	181,003,416円	120,668,279円	301,671,695円	93.8%
第4四半期	- 円	- 円	- 円	-
計	2,219,577,682円	1,479,717,059円	3,699,294,741円	94.0%

(注) ①補填率 = 補填対象数量 ÷ 契約数量 (確定契約数量)

②第1・2・3四半期の各金額は追加・返還を含めた金額

③「緊急補填交付金」は預り金処理とし財務諸表には表示されない。

(3) 価格差補填金 (通常補填金) の期間外 (前年度以前) に係る返戻・追加交付

令和5年6月29日、前年度 (令和4年度) 第4四半期分の通常補填金 (令和5年5月12日交付) において返戻金18円を受け入れ、追加交付金23,792円を交付した。

(4) 基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移動

三基金 (畜産基金・全農基金・商系基金) 間において、令和5年度上期・下期ともに基金間移動の手続きを実施したが、補填事業会計における令和4年度末及び令和5年度上期末の正味財産残高がマイナスとなったため、生産者持ち分の財源移動は無しとなった。

(5) 準備財産 (通常補填準備財産・異常補填準備財産) における運用益

預金利息として2,730円を受け入れた。

3. 長期借入金について

当年度第1四半期以降に係る通常補填金交付については、通常補填交付財源の不足が見込まれたことから、公益社団法人配合飼料供給安定機構 (安定機構) の「通常補填推進財源貸付事業」からの借入れにより不足財源を確保することとし、第56事業年度 (令和5年度) 定時総会 (令和5年6月28日開催) において、借入れ限度額9億円とする長期借入金を当事業から借り入れることが議決された。

この決定により当年度第1四半期及び第2四半期に係る通常補填交付財源として、安定機構より以下の長期借入金の借入れを行った。

	借入金額	備考
第1四半期交付に係る借入金	280百万円	借入日：令和5年8月14日
第2四半期交付に係る借入金	317百万円	借入日：令和5年11月14日
借入金計	597百万円	

なお、当年度末（令和6年3月31日）現在の長期借入金残高は以下のとおりとなった。

	借入金額	当年度返済額	借入金残高
令和4年度借入金	2,663百万円	133,15百万円	2,529,85百万円
令和5年度借入金	597百万円	—	597,00百万円
計	3,260百万円	133,15百万円	3,126,85百万円

Ⅱ. 基金の運営について

(1) 法人会計における運用益

預金利息として8,150円を受け入れた。

(2) 会費

1号会員（全国連会員）から当初契約数量に対してトン当たり15円の会費（負担金）18,043,573円の納入を受け入れた。

Ⅲ. 役員（理事・監事）及び評議員の選任について

1. 役員（理事）の補欠選任

草場哲治 理事の辞任（令和5年7月4日付）により、令和5年度第1回臨時総会（令和5年8月31日開催）において補欠選任された。

新理事

ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長 中島 清
--------------	--------------

※任期：令和5年8月31日～令和6年6月開催の定時総会

2. 評議員の補欠選任

- (1) 野村勇旗 評議員の辞任（令和5年3月31日付）により、第326回理事会（令和5年4月21日開催）において補欠選任された。

新評議員

農林中央金庫	食農法人営業本部 営業第四部 副部長 山下 敦
--------	----------------------------

※任期：令和5年4月21日～令和6年3月31日

- (2) 小宇都良則 評議員の辞任（令和5年10月31日付）により、第329回理事会（令和5年10月25日開催）において補欠選任された。

新評議員

全国開拓農業協同組合連合会	事業推進部 部長 白井 靖彦
---------------	----------------

※任期：令和5年11月1日～令和6年3月31日

IV. 諸規定の改定について

1. 第327回理事会並びに第246回評議員会（令和5年6月1日開催）

「業務方法書」の一部改定の実施を行った。

〈改定概要〉

令和5年度に係る通常補填金交付財源の不足が生じた際に、長期借入金による補填財源の確保が行えるよう業務方法書を附則により改定する。

2. 第328回理事会並びに第247回評議員会（令和5年7月25日開催）

「業務方法書」の一部改定の実施を行った。

〈改定概要〉

新たな価格差補填金として“緊急補填金（通常価格差補填金・緊急補填交付金）”の交付を実施することとし、その規定を「業務方法書」の附則にて定めるとともに、当補填金の交付対象期間を令和5年度に限定した補填事業と規定する。

3. 第330回理事会並びに第249回評議員会（令和6年1月26日開催）

「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定について

〈改定概要〉

「80%ルール」が適用された場合、当該適用契約年度に対する比較年度を借入金により通常価格差補填金の交付を実施した直近2ヶ年度とする。

また、この改定により「確認書」様式も一部改定する。

V. 総会、理事会・評議員会

総会を次表1、理事会・評議員会を次表2のとおり開催し、各議案について慎重審議の上議決された。

VI. 監査・検査について

監査・検査を次表3のとおり実施した。

VII. 常任理事会・幹事会について

常任理事会、幹事会を次表4のとおり開催し、所要事項について慎重審議した。

VIII. 行政庁への報告事項について

業務運営に必要な資料を整備し、次表5のとおり関係機関に報告や要請を行い、基金制度の適正な運営を行った。

IX. 会員数及び入会預り金について

会員の加入・脱退及び入会預り金は次表6のとおりとなった。

表1. 総会（2回）

区 分	年 月 日	内 容
定 時 総 会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館) ※オブザーバー参加 リモート対応	令和5年6月28日	1. 第55事業年度(令和4年度)貸借対照表、 正味財産増減計算書、財産目録、並びに キャッシュ・フロー計算書の承認の件 2. 第56事業年度（令和5年度）の理事及 び監事の報酬額の件 3. 第56事業年度（令和5年度）の会費の 額の件 4. 長期借入金の借入限度額設定の件
第1回 臨時総会 (場所) 畜産基金事務所	令和5年8月31日	1. 役員（理事）の補欠選任の件

表2. 理事会（5回）・評議員会（5回）

区 分	年 月 日	内 容
第326回 理事会 第245回 評議員会 ※リモート対応	令和5年4月21日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度第3四半期（10-12月期）に係る価格差補填金（通常・異常）交付実績 2. 令和4年度第3四半期に係る特別補填金（6,750円）の交付実績 3. 令和5年度 配合飼料価格差補填契約数量 4. 農林水産省畜産局長宛て要請文書の提出 5. 令和4年度4－3月期の業務執行報告 <p>【決議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 評議員の委嘱について 2. 会員の異動（加入）について 3. 令和4年度第4四半期（1－3月期）に係る価格差補填金（通常・異常）の交付について 4. 令和4年度第4四半期（1－3月期）に係る通常補填交付財源に対する借入金について 5. 配合飼料価格安定制度の通常価格差補填における令和5年度からの“新たな特例補填金”制度の制定、及びその交付財源の確保について
第327回 理事会 第246回 評議員会 ※リモート対応	令和5年6月1日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度第4四半期（1－3月期）に係る通常価格差補填金（通常・異常）交付実績 2. 令和4年度第4四半期に係る特別補填金（8,500円）の交付実績 <p>【決議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第55事業年度（令和4年度）事業報告書（案）の承認について 2. 第55事業年度（令和4年度）財務諸表（案）の承認について 3. 第56事業年度（令和5年度）の理事及び監事の報酬等の額について

区 分	年 月 日	内 容
第328回 理事会 第247回 評議員会 ※リモート対応	令和5年7月25日	<ol style="list-style-type: none"> 4. 第56事業年度（令和5年度）の会費の額について 5. 第56事業年度（令和5年度）事業計画書（案）及び収支予算書（案）の変更について 6. 通常価格差補填金制度における“新たな特例補填金（仮称）”制度への取組み、及び交付に伴う通常補填金交付財源に対する借入れ、並びに借入限度額の設定について 7. 「業務方法書」の一部改定について 8. 第56事業年度（令和5年度）の定時総会の開催（開催日、開催方法等）について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度における長期借入金の借入限度額について 2. 令和5年度4－6月期の業務執行報告 <p>【決議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新たな価格差補填金（緊急補填金）の交付に伴う「業務方法書」の一部改定について 2. 令和5年度第1四半期（4－6月期）に係る価格差補填金（通常補填金・緊急補填金）の交付について 3. 配合飼料供給安定機構（安定機構）との覚書の締結について 4. 令和5年度第1四半期（4－6月期）に係る通常価格差補填金（通常補填金）交付に要する借入金の申請について 5. 「役員賠償責任保険」の継続加入について 6. 第56事業年度（令和5年度）第1回臨時総会の開催（開催日時、開催方法等）について

区 分	年 月 日	内 容
第329回 理事会 第248回 評議員会 ※リモート対応	令和5年10月25日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第56事業年度（令和5年度）第1回臨時総会（令和5年8月31日開催）の結果 2. 令和5年度第1四半期（4－6月期）に係る価格差補填金（通常・緊急）の交付実績 3. 令和5年度第1四半期（4－6月期）に係る通常補填交付財源への長期借入金額 4. 令和5年度上期末（9月末）時点の契約数量 5. 令和5年度4－9月期の業務執行報告 <p>【決議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 評議員の委嘱について 2. 会員の異動（脱退）について 3. 「非業務執行理事等の賠償責任限定に関する契約書」の締結について 4. 令和5年度第2四半期（7－9月期）に係る価格差補填金（通常補填金・緊急補填金）の交付について 5. 令和5年度第2四半期（7－9月期）に係る通常価格差補填金（通常補填金）交付に要する借入金の申請について 6. 農林水産省畜産局長への要請書の提出について

区 分	年 月 日	内 容
第330回 理事会 第249回 評議員会 ※リモート対応	令和6年1月26日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度上期事業概況 2. 令和5年度上期監事監査 3. 令和5年度第2四半期（7－9月期）に係る通常補填交付財源への長期借入金額 4. 令和5年度第2四半期（7－9月期）に係る価格差補填金（通常・緊急）の交付実績 5. 令和5年度下期基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移管報告 6. 令和5年度第4四半期（1－3月期）に係る補填契約数量の変更報告 7. 令和5年度4－12月期の業務執行報告 <p>【決議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 任期満了に伴う評議員の委嘱について 2. 令和5年度第3四半期（10－12月期）に係る価格差補填金（通常・緊急）の交付について 3. 第57事業年度（令和6年度）通常補填積立金単価及び異常補填積立金単価について 4. 第57事業年度（令和6年度）別途納付金（単価）について 5. 第57事業年度（令和6年度）事業計画及び収支予算書の承認について 6. 「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定について 7. 第57事業年度（令和6年度）定時総会、理事会等の開催スケジュールについて

表3. 監事監査（2回）・公認会計士監査（1回）・四半期末検査（4回）・月次検査（12回）

区 分	年 月 日	内 容
月次検査（3月）	令和5年4月3日	3月入出金 及び 残高検査
月次検査（4月）	令和5年5月2日	4月入出金 及び 残高検査
公認会計士監査	令和5年5月 9日,10日	第55事業年度（令和4年度）公認会計士監査
四半期末検査	令和5年5月15日	令和4年度第4四半期末残高証明照合 予算実績対比（全畜連）
監 事 監 査 ※実地及び リモート対応	令和5年5月19日	第55事業年度（令和4年度）決算監査
月次検査（5月）	令和5年6月2日	5月入出金 及び 残高検査
月次検査（6月）	令和5年7月3日	6月入出金 及び 残高検査
月次検査（7月）	令和5年8月1日	7月入出金 及び 残高検査
四半期末検査	令和5年8月29日	令和5年度第1四半期末残高証明照合 予算実績対比（全酪連）
月次検査（8月）	令和5年9月1日	8月入出金 及び 残高検査
月次検査（9月）	令和5年10月2日	9月入出金 及び 残高検査
月次検査（10月）	令和5年11月1日	10月入出金 及び 残高検査
四半期末検査	令和5年11月24日	令和5年度第2四半期末残高証明照合 予算実績対比（日鶏連）
監 事 監 査	令和5年11月29日	上期監事監査

区 分	年 月 日	内 容
月次検査（11月）	令和5年12月4日	11月入出金及び残高検査
月次検査（12月）	令和6年1月5日	12月入出金及び残高検査
月次検査（1月）	令和6年2月1日	1月入出金及び残高検査
四半期末検査	令和6年2月21日	令和5年度第3四半期末残高証明照合 予算実績対比（全開連）
月次検査（2月）	令和6年3月4日	2月入出金及び残高検査

表4. 常任理事会（7回）・幹事会（8回）

区 分	年 月 日	内 容
第339回 常任理事会 第438回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和5年4月17日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 検査・監査状況 2. 令和4年度第3四半期（10-12月期）に係る通常価格差補填金（通常・異常）交付実績 3. 令和4年度第3四半期（10-12月期）に係る特別補填金（トン当たり6,750円）交付実績 4. 令和5年度における補填財源（通常・異常）の見通し 5. 畜産基金の「基金間移動」の規定等の改定について <p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第326回理事会・第245回評議員会の開催について 2. 第326回理事会・第245回評議員会の議題（報告事項・協議事項）について 3. 令和5年度からの通常補填財源を用いた“新たな特例補填金”について
第340回 常任理事会 第439回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和5年5月24日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 検査・監査状況 2. 令和4年度第4四半期（1-3月期）に係る通常価格差補填金（通常・異常）交付実績 3. 令和4年度第4四半期（1-3月期）に係る特別補填金（トン当たり8,500円）交付実績 <p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第327回理事会・第246回評議員会の開催について 2. 第327回理事会・第246回評議員会の議題（報告事項・協議事項）について

区 分	年 月 日	内 容
第341回 常任理事会 第440回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和5年7月20日	3. 農林水産省（畜産局飼料課）との意見交換 〈“新たな特例補填金”について〉 (14:25~15:10) 農林水産省 飼料課 課長 廣岡亮介 課長補佐 尾原博志、係長 大庭弘毅 畜産基金 専務理事 深井厚夫 常任理事 小谷英穂、増田昌洋 杉原健一、白岩茂樹 幹事 工藤文彦、小宇都良則 鈴木崇之、露崎正二郎 【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第328回理事会・第247回評議員会の開催について 2. 第328回理事会・第247回評議員会の議題（報告事項・協議事項）について
第342回 常任理事会 第441回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和5年10月4日	【協議事項】 1. 配合飼料価格安定基金制度に関する会員（マルイ農業協同組合）からの要望書について
第343回 常任理事会 第442回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和5年10月20日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第329回理事会・第248回評議員会の開催について 2. 第329回理事会・第248回評議員会の議題（報告事項・協議事項）について

区 分	年 月 日	内 容
第344回 常任理事会 第443回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年1月22日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第330回理事会・第249回評議員会の開催について 2. 第330回理事会・第249回評議員会の議題（報告事項・決議事項）について
第444回 幹事会 (場所) 畜産基金事務所 (酪農会館) ※リモート対応	令和6年2月26日	【協議事項】 1. 農林水産省（飼料課）へ提出する「配合飼料価格安定制度のあり方に関する検討会」資料について
第345回 常任理事会 第445回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和6年2月29日	【協議（決議）事項】 1. 農林水産省（飼料課）へ提出する「配合飼料価格安定制度のあり方に関する検討会」資料について

表5. 行政庁への報告・申請等

区 分	年 月 日	内 容
国税庁課税部 審理室長	令和5年6月29日	当基金が行う配合飼料の価格差補填事業に係る資金の令和4年度の収支状況について（報告）
農林水産省 畜産局長	令和5年6月29日 令和5年10月30日	上記のとおり国税庁課税部審理室へ当収支状況を報告した旨を通知した。 要請書「配合飼料価格安定制度に関する要請書」を提出した。

表6. 会員数及び入会預り金

会員の資格		1号会員	2号会員	3号会員	4号会員	計	
会 員 数	令和4年度末現在	4	208	2	73	287	
	増加	加入			1	1	
	減少	脱退		1			1
		合併		1			1
	令和5年度末現在	4	206	2	74	286	
入 会 預 り 金 (千 円)	令和4年度末現在	152,340	6,120	180,000	2,040	340,500	
	増加	加入			10	10	
	減少	脱退		10		10	
	令和5年度末現在	152,340	6,110	180,000	2,050	340,500	

【会員異動の内容】

1. 加入会員

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	加 入 日
株式会社富士朝霧ファーム研究所 (静岡県)	4号会員	日鶏連	1	令和5年2月24日 遡及

※第326回理事会(令和5年4月21日開催)において、加入日(令和5年2月24日付)遡及を含む加入が承認され、入会預り金入金(4月27日)確認後、加入日を令和5年2月24日付けにて加入とした。

2. 脱退会員

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	脱 退 日
香川県西讃酪農農業協同組合 (香川県)	2号会員	全酪連 全畜連	1	令和5年10月31日

3. 合併会員

会 員 名		会員区分	所属団体	入会預り金口数	合 併 日
合 併 前	北宗谷農業協同組合(北海道)	2号会員	全酪連	3	—
	稚内農業協同組合(北海道)			1	—
合 併 後	北宗谷農業協同組合(北海道)	2号会員	全酪連	4	(令和5年3月1日)

※当合併は令和5年3月1日付けであったが、当基金における合併手続きの遅れにより、当合併による会員変更等は令和6年2月29日付けとした。

X. 役員名簿

令和6年3月31日現在

理事監事 の別	氏名	出身会員		常勤・ 非常勤
		名称	役職	
理事長	隈部 洋	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
副理事長	高松 信吾	マルイ農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
専務理事	深井 厚夫	全国酪農業協同組合連合会	—	常勤
理事	小谷 英穂	全国酪農業協同組合連合会	常務理事	非常勤
理事	紺野 宏	福島県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	中島 清	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	増田 昌洋	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	菊地 文夫	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	杉原 健一	日本養鶏農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
理事	白岩 茂樹	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	斉藤 功	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
監事	小林 幹男	赤城酪農業協同組合連合会	代表理事副会長	非常勤
監事	坏 幸一	岩手花平農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
以上 理事 11名 監事 2名 計 13名				

Ⅺ. 評議員名簿

令和6年3月31日現在

氏 名	出 身 会 員	
	名 称	役 職
高 橋 春 男	標 茶 町 農 業 協 同 組 合	参 事
伊 藤 重 敏	北海道チクレン農業協同組合連合会	代表理事理事長
中 村 益 実	青森県畜産農業協同組合連合会	参 事
黒 川 政 光	酪農とちぎ農業協同組合	専 務 理 事
山 下 敦	農 林 中 央 金 庫	食農法人営業本部 営業第四部副部長
竹 田 実	広島中央養鶏農業協同組合	代表理事組合長
近 藤 昌 伸	岐阜県酪農農業協同組合連合会	常 務 理 事
工 藤 文 彦	全国酪農農業協同組合連合会	購買生産指導部長
臼 井 靖 彦	全国開拓農業協同組合連合会	事業推進部長
鈴 木 崇 之	日本養鶏農業協同組合連合会	事業部次長
露 崎 正二郎	全国畜産農業協同組合連合会	事業部長
以 上		11名